SONY

4-172-849-**03** (1)

bloggie™

準備する

基本操作

パソコンを使う

その他

モバイルHDスナップカメラ
取扱説明書

MHS-CM5

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 **電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。**

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。本書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠警告 安全のために

42～45ページもあわせてお読みください。

誤った使いかたをしたときに生じる**感電や傷害など人への危害**、また**火災などの財産への損害**を未然に防止するため、次のことを必ずお守りください。

↓

「安全のために」の注意事項を守る

定期的に点検する

1年に1度は、電源プラグ部とコンセントの間にほこりがたまっていないか、電源コードに傷がないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

カメラやACアダプター、バッテリーチャージャーなどの動作がおかしくなったり、破損していることに気がついたら、すぐにソニーの相談窓口へご相談ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら煙が出たら	→	❶ **電源を切る** ❷ **電池をはずす** ❸ **ソニーの相談窓口に連絡する**

裏表紙に**ソニーの相談窓口の連絡先**があります。

⚠危険 万一、電池の液漏れが起きたら

❶ **すぐに火気から遠ざけてください。漏れた液や気体に引火して発火、破裂の恐れがあります。**

❷ **液が目に入った場合は、こすらず、すぐに水道水などきれいな水で充分に洗ったあと、医師の治療を受けてください。**

❸ **液を口に入れたり、なめた場合は、すぐに水道水で口を洗浄し、医師に相談してください。**

❹ **液が身体や衣服についたときは、水でよく洗い流してください。**

警告表示の意味

この取扱説明書や製品では、次のような表示をしています。

⚠危険

この表示のある事項を守らないと、極めて危険な状況が起こり、その結果大けがや死亡にいたる危害が発生します。

⚠警告

この表示のある事項を守らないと、思わぬ危険な状況が起こり、その結果大けがや死亡にいたる危害が発生することがあります。

⚠注意

この表示のある事項を守らないと、思わぬ危険な状況が起こり、けがや財産に損害を与えることがあります。

注意を促す記号



火災　感電

行為を禁止する記号



禁止　分解禁止　ぬれ手禁止

行為を指示する記号



プラグをコンセントから抜く　指示

電池について

安全のためにの文中の「電池」とは、「バッテリーパック」も含みます。

操作前のご注意

bloggieハンドブックについて

「bloggieハンドブック」は付属のCD-ROMに収録されています（39ページ）。さらに詳しい説明を知りたいときにご覧ください。

表示言語について

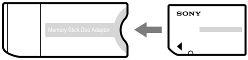
本機では日本語のみに対応しています。その他の言語には変更できません。

本機で使用できるメモリーカードについてのご注意

本機で使用できるメモリーカードは、"メモリースティック PRO デュオ"（Mark2）、"メモリースティック PRO-HG デュオ"、SDメモリーカード（Class4以上）、SDHCメモリーカード（Class4以上）です。SDXCメモリーカード、マルチメディアカードは使用できません。
本機で動作確認されているメモリーカードは32 GBまでです。
本書では、"メモリースティック PRO デュオ"（Mark2）、"メモリースティック PRO-HG デュオ"を「"メモリースティック PRO デュオ"」と表現しています。

"メモリースティック PRO デュオ"を"メモリースティック"対応機器で使用する場合

メモリースティック デュオ アダプター（別売）に入れると使用可能です。



メモリースティック デュオ アダプター

バッテリーについてのご注意

- 初めてお使いになるときは、バッテリー（付属）を必ず充電してください。
- バッテリーを使い切らない状態でも充電できます。また充電が完了しなくても途中まで充電した容量分はお使いいただけます。
- バッテリーを長持ちさせるために、長時間使用しない場合は、本機で使い切った後、バッテリーを取りはずして湿度の低い涼しい場所で保管してください。

撮影内容の補償はできません

万一、カメラや記録メディアなどの不具合により撮影や再生がされなかった場合、画像や音声などの記録内容の補償については、ご容赦ください。

内蔵メモリーおよびメモリーカードのバックアップについて

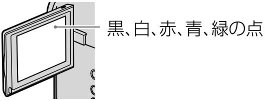
アクセスランプ点灯中に電源を切ったり、バッテリーやメモリーカードを取り出したりすると、内蔵メモリーのデータやメモリーカードのデータが壊れることがあります。データ保護のため必ずバックアップをお取りください。

録画・再生に際してのご注意

- メモリーカードの動作を安定させるために、メモリーカードを本機ではじめてお使いになる場合には、まず、本機でフォーマットすることをおすすめします。
  フォーマットすると、メモリーカードに記録されている全てのデータは消去され、元に戻すことはできません。大切なデータはパソコンなどに保存しておいてください。
- 必ず事前にためし撮りをして、正常に記録されていることを確認してください。
- 本機は防じん、防滴、防水仕様ではありません。「使用上のご注意」もご覧ください(40ページ)。
- 本機をぬらさないでください。水滴が内部に入り込むと、故障の原因になるだけでなく、修理できなくなることもあります。
- 日光および強い光に向けて本機を使用しないでください。故障の原因になります。
- 強力な電波を出すところや放射線のある場所で使わないでください。正しく撮影・再生ができないことがあります。
- 砂やほこりの舞っている場所でのご使用は故障の原因になります。
- 結露が起きたときは、結露を取り除いてからお使いください(40ページ)。
- 本機に振動や衝撃を与えないでください。誤作動したり、画像が記録できなくなるだけでなく、記録メディアが使えなくなったり、撮影済みの画像データが壊れることがあります。
- メモリーカードの出し入れ時には、飛び出しにご注意ください。
- 本機をケーブル類で他機と接続するときは、端子の向きを確認してつないでください。無理に押し込むと端子部の破損、または本機の故障の原因になります。
- 本機以外で撮影/編集および生成した動画は再生できません。

液晶画面およびレンズについてのご注意

- 液晶画面は有効画素99.99%以上の非常に精密度の高い技術で作られていますが、黒い点が現れたり、白や赤、青、緑の点が消えないことがあります。これは故障ではありません。これらの点は記録されません。



- 液晶画面やレンズを太陽に向けたままにすると故障の原因になります。窓際や屋外に置くときはご注意ください。
- 液晶画面を強く押さないでください。画面にムラが出たり、液晶画面の故障の原因になります。
- 寒い場所で使うと、画像が尾を引いて見えることがありますが、故障ではありません。
- 本機の液晶画面部をぶつけたり、無理な力をかけないようご注意ください。

本機の廃棄/譲渡についてのご注意

本機に内蔵されたソフトウェアをご使用になる場合、本機のメモリー内に個人情報(ID、メールアドレス)を保存する場合があります。譲渡や廃棄する場合、入力した情報を消してから行ってください。

画像の互換性について

- 本機はMP4規格を採用しています。したがって、本機で撮影した画像をMP4規格を採用していない他機で再生することはできません。
- 本機は、AVCHD規格を採用していません。したがって、AVCHD規格を採用しているデジタルハイビジョンビデオカメラで撮影された画像と互換性がありません。
- 本機で撮影された静止画はJPEG形式で記録されます。拡張子は「.JPG」です。
- 本機は、(社)電子情報技術産業協会(JEITA)にて制定された統一規格"Design rule for Camera File system"(DCF)に対応しています。
- 本機で撮影した画像の他機での再生、他機で撮影/修正した画像の本機での再生は保証いたしません。

温度保護機能について

本機やバッテリーの温度によっては、カメラを保護するために自動的に電源が切れたり、動画撮影ができなくなることがあります。電源が切れる場合は、切れる前に画面にメッセージが表示されます。撮影ができなくなった場合は、画面にメッセージが表示されます。

著作権について

あなたがカメラで撮影したものは個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、実演や興行、展示物などのうちには、個人として楽しむなどの目的があっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。

本書中の画像について

- 画像の例として本書に記載している写真はイメージです。本機を使って撮影したものではありません。
- 本機やアクセサリーの仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

本機で楽しむために

ハイビジョン画質を楽しもう

本機はMPEG-4 AVC/H.264方式を採用しており、メモリーカードに高精細で臨場感あふれるハイビジョン映像を記録することができます。

– MPEG：Movie Picture Experts Group
– AVC：Advanced Video Codec

MPEG-4 AVC/H.264方式とは？
高効率の画像圧縮符号化技術を用いてHD（ハイビジョン）画像を記録するビデオカメラの規格です。MPEG-4 AVC/H.264方式は、従来の画像圧縮符号化技術と比べ、さらに高い画像圧縮が可能な方式です。

◆本機はMPEG-4 AVC/H.264方式の中で、有効走査線本数1080本と720本のハイビジョン画質に対応しています。記録画素数は、1920×1080、1280×720、フレーム数は30フレームまたは60フレーム/秒で、プログレッシブ方式*で記録を行います。

プログレッシブ再生に対応

本機では、パソコンで用いられているプログレッシブ方式*を採用しているので、パソコンでの画像再生に適しています。

目的に合わせた画質で動画を撮影

本機ではHD（ハイビジョン）画質に加えて、一般的に広く使われているVGA（640×480 30P）にも対応しています。この画質を選択することにより、画像変換をすることなく撮影した映像をインターネットやEメールで利用することができます。

本機で選べる動画の画質

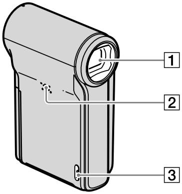
画像サイズ	特徴
1920 × 1080 30P	パソコンやハイビジョンテレビに適したサイズのHD（ハイビジョン）画質で撮影します。
1280 × 720 60P	スポーツなどの動きが速いシーンをHD（ハイビジョン）画質でなめらかに撮影します。
1280 × 720 30P	パソコンに適したサイズのHD（ハイビジョン）画質で撮影します。
640 × 480 30P	ウェブサイトへのアップロードに適したサイズのSD（標準）画質で撮影します。

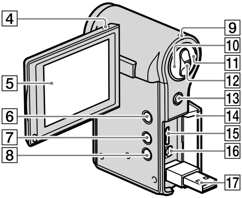
* ビデオカメラの動画記録方式には、1フレームを奇数/偶数フィールドに分け、交互に読み出すインターレース方式と、全画素を一気に読み出すプログレッシブ方式があります。

目次

各部の名前

（ ）の数字は、参照ページです。





1 レンズ

2 スピーカー

3 リストストラップ取り付け部（14）

4 マイク

5 液晶画面（23）

6 ▶（再生）ボタン（25）

7 動画（動画）ボタン（21）
- 液晶画面を開けたときに使用できます。

8 MENUボタン（19）

9 電源/充電ランプ（15）
- 電源を入れるとランプが緑色に点灯します。バッテリー充電中はオレンジ色に点灯します。

10 （静止画）ボタン（21）
- 静止画の撮影に使用します。

11 （動画）ボタン（21）
- 動画の撮影の開始/停止に使用します。

12 ズームレバー
撮影時：ズーム（W/T）レバー（24）
再生時：再生ズームボタン/インデックスボタン（26）

13 マルチセレクター
メニューオン時：▲/▼/◀/▶（27）
メニューオフ時：DISP/（23、24）

14 端子カバー

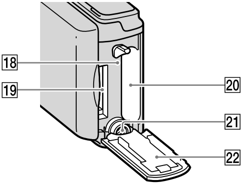
15 HDMI OUT端子
- テレビなどとHDMIケーブル（別売）で接続する場合に使用します。

⑯ A/V OUT端子（26）

- テレビなどとA/V接続ケーブル（付属）で接続する場合に使用します。

⑰ ψ（USB）端子（31）

- パソコンとUSB接続サポートケーブル（付属）で接続する場合に使用します。



⑱ アクセスランプ（18）

⑲ メモリーカード挿入口

⑳ バッテリー挿入口

㉑ 三脚用ネジ穴（底面）

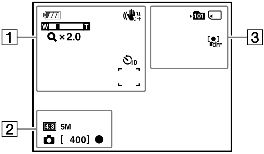
- 三脚を取り付けるときは、ネジの長さが5.5 mm未満の三脚を使う。
  ネジの長さが5.5 mm以上の三脚ではしっかり固定できず、本機を傷つけることがあります。

㉒ バッテリー /メモリーカードカバー（18）

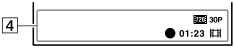
画面の表示

マルチセレクターを▲（DISP）側に倒すたびに、液晶画面の表示が切り替わります（23ページ）。
お買い上げ時の設定では液晶画面の表示は約5秒で消えます。再度表示させたい場合は、ズーム以外の操作を行ってください。ただし、表示は5秒間のみです。
（ ）内は参照ページです。

静止画撮影時



動画撮影時



1

表示	意味
	バッテリー残量（17）
	バッテリー警告表示（17）
	手ブレ補正
W T ×1.4	ズーム（24）
	AF測距枠（22）
10 / 2	セルフタイマー（24）

2

表示	意味
4:3 5M 3:2 4M 4:3 3M 16:9 2M 4:3 VGA	画像サイズ
	静止画の設定情報がの周囲に表示されます。
[400]	記録可能枚数
●	AE/AFロック（緑）（22）

3

表示	意味
▸101	記録フォルダ • 内蔵メモリー使用時は表示されません。
(カード) (内蔵メモリー)	記録メディア
[●] OFF	顔検出

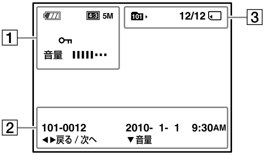
4

表示	意味
1080 30P 720 60P 720 30P VGA 30P	画像サイズ
[00:00:05]	記録可能時間
●	動画撮影(赤)
01:23	記録時間
(動画アイコン)	動画の設定情報が(動画アイコン)の周囲に表示されます。

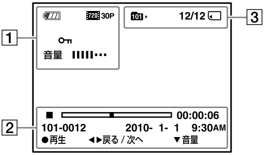
ご注意

• 表示内容や位置は目安であり、実際と異なることがあります。

静止画再生時



動画再生時



1

表示	意味
	バッテリー残量（17）
	バッテリー警告表示（17）
4:3 5M 3:2 4M 4:3 3M 16:9 2M 4:3 VGA 1080 30P 720 60P 720 30P VGA 30P	画像サイズ
	プロテクト
音量	音量（25）
×1.3	ズーム（26）

2

表示	意味
	再生バー
00:00:00	カウンター
2010-1-1 9:30 AM	画像の記録日時
◀▶ 戻る/次へ	前後の画像を表示
▼ 音量	音量調節

3

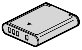
表示	意味
101	再生フォルダ • 内蔵メモリー使用時は表示されません。
12/12	画像番号/再生フォルダ内画像枚数
	再生メディア

ご注意

- 表示内容や位置は目安であり、実際と異なることがあります。

付属品を確認する

- リチャージャブルバッテリーパックNP-BK1（1）



- A/V接続ケーブル（1）
（Sony Corporation
1-823-156-）



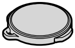
- USB接続サポートケーブル（1）
（Sony Corporation
1-836-378-）



- リストストラップ（1）



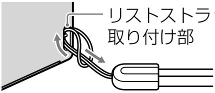
- レンズキャップ（1）



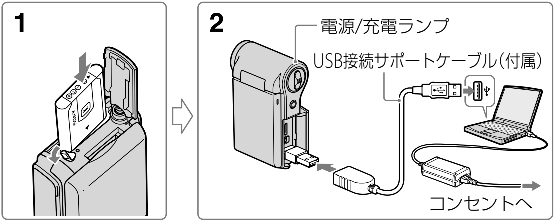
本機にあらかじめ取り付けられています。

- CD-ROM（1）
  - 「PMB」（ソフトウェア。「PMBヘルプ」を含む）
  - bloggieハンドブック（PDF）
- 取扱説明書（1）
- 保証書（1）

落下防止のため、リストストラップを取り付け、手をとおしてご使用ください。



1 バッテリーを準備する



1 バッテリー /メモリーカードカバーを開けて、バッテリーを入れカバーを閉じる。

- バッテリーの端で取りはずしつまみを押しながら入れます。

2 本機と、起動しているパソコンをUSB接続サポートケーブル(付属)で接続する。

- 電源/充電ランプがオレンジ色に点灯し、充電を開始します。
- 電源/充電ランプが消灯すると、充電完了です。
- 周囲の温度が10 ℃～ 30 ℃の環境以外のときは、電源/充電ランプが消灯することがあります。

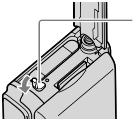
3 充電が終わったら、本機からUSB接続サポートケーブル(付属)を取りはずす。

ご注意

- パソコンに接続しているときは、本機を操作することはできません。本機をパソコンからはずしてから操作してください。
- 本機をパソコンに接続しているときに、無理な力を加えないでください。本機やパソコンが破損することがあります。
- 電源を接続していないノートパソコンと本機を接続した場合、ノートパソコンのバッテリーが消耗します。本機を接続したまま長時間放置しないでください。

- 自作パソコンや改造したパソコンでの充電は保証できません。同時にお使いになるUSB機器によっては、正常に動作しないことがあります。
- 三脚をつけた状態では、バッテリー /メモリーカードカバーは開きません。

バッテリーを取り出すには



取りはずしつまみをずらす。
バッテリーが落下しないようにご注意ください。

充電時間

満充電
約300分

- バッテリーを使い切ってから、温度25 ℃の環境下で充電したときの時間です。使用状況や環境によっては、長くかかります。
- 充電が終わったら、パソコンからUSB接続サポートケーブル（付属）を取りはずしてください。

撮影/再生可能時間（分）

記録時間*1	
連続撮影時間*2	105
実撮影時間*3	50

再生時間
150

*1 画像サイズが[1280 × 720 30P]の場合。

*2 連続撮影時間とは、満充電からバッテリーが持続できる時間です。動画を続けて撮影できる時間は約29分です。

*3 実撮影時間とは、録画スタンバイ、電源のオン・オフ、ズームなどの操作を繰り返したときに、満充電からバッテリーが持続できる時間です。

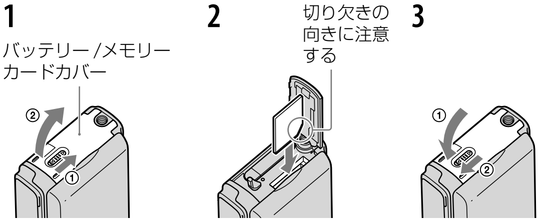
バッテリーの残量を確認するときは

液晶画面に、バッテリー残量を現すアイコンが表示されます。

残量表示					 
バッテリー残量の目安	充分ある	少し減った	少なくなった	撮影、再生がもうすぐできなくなる	充電済みのバッテリーと交換するか、充電する（警告表示が点滅）

- 使用状況や環境によっては、正しく表示されません。
- バッテリー使用時に、電源を入れたまま約5分間操作しないと、バッテリーの消耗を防ぐために自動で電源が切れます（オートパワーオフ機能）。
- お買い上げ後、初めて電源を入れると、時計設定画面が表示されます（19ページ）。

2 メモリーカードを入れる



1 カバーを開ける。

2 切り欠き部をイラストのように下にして、メモリーカードをカチッというまで入れる。

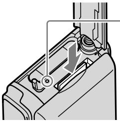
3 カバーを閉じる。

メモリーカードを入れていないときは

本体に内蔵されているメモリー（約26 MB）に画像が記録されます。ただし、動画サイズが[1920 × 1080 30P] [1280 × 720 60P]のときは動画記録はできません。

メモリーカードを取り出すときは

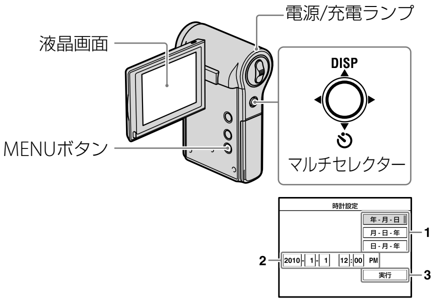
カバーを開いて取り出す。



アクセスランプが点灯していないことを確認して、メモリーカードを押す。

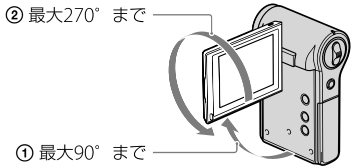
- アクセスランプ点灯中は、メモリーカードを取り出さないでください。データが壊れることがあります。

3 電源を入れ、時計を合わせる



1 液晶画面を開いて、電源を入れる。

- 電源/充電ランプが緑色に点灯します。
- 液晶画面を90°まで開き(①)、見やすい角度に調節してください(②)。



2 マルチセレクターで時計を合わせる。

1 ▲/▼で日付表示順を選び、マルチセレクターを押す。
2 ◀/▶で設定する項目を選び、▲/▼で数値を設定して、マルチセレクターを押す。
3 ▶で[実行]を選び、マルチセレクターを押す。

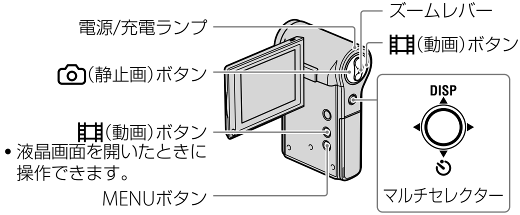
電源を切るときは

液晶画面を内側にして液晶画面を閉じる。

時計合わせをやり直すときは

MENUボタンを押して、 (設定)から[時計設定]を選ぶ。

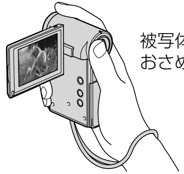
撮影する



1 液晶画面を開いて、電源を入れる。

- 電源/充電ランプが緑色に点灯します。

2 構図を決める。



3 撮影する。

静止画のとき：

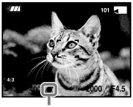
① (静止画)ボタンを半押しして、ピントを合わせる。

被写体にピントが合うと、AF測距枠(緑色)が画面に表示されます。「ピピッ」という音がすると、緑の●（AE/AFロック表示)が画面下の左側に点灯します。

- 静止画像の撮影サイズに応じて、画角の横縦比(4:3、3:2または16:9)が切り替わります。静止画像の撮影サイズによっては、黒い帯が出ることがあります。

スタンバイ　　　（静止画）ボタンを半押し





AE/AFロック表示

② （静止画）ボタンを深く押し込む。

- 動画撮影中に静止画を撮影することはできません。
- スタンバイ状態から画角が変わることがあります。
- 顔を検出すると白い枠が現れ、画質が自動で調整されます。

動画のとき：

（動画）ボタンを押す。

- 動画の撮影が始まります。

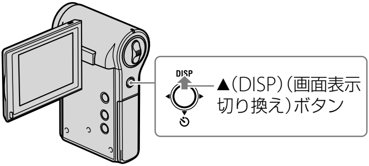
録画を止めるには、もう一度（動画）ボタンを押す。



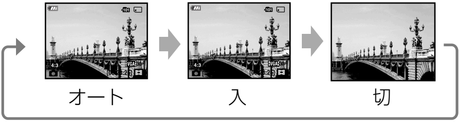
- 画像サイズが[1920 × 1080 30P]、[1280 × 720 30P]または[1280 × 720 60P]のとき、画面の上下に黒い帯が表示されます。
- 連続撮影可能時間は約29分です。
- 1つの動画ファイルの最大サイズは約2 GBまでです。動画記録中にファイルサイズが約2 GBになると、29分より前に記録が終了します。
- 液晶画面を開いたときに操作できる（動画）ボタンでも動画の撮影開始/停止ができます。

- ピントが合う最短距離は、レンズ先端からW側約10cm、T側約100cmです。

画面表示を切り換える



マルチセレクターを▲（DISP）(画面表示切り換え)側に倒すたびに、液晶画面の表示が以下のように切り替わります。



- お買い上げ時の設定（オート）では液晶画面の表示は約5秒で消えます。再度表示させたい場合は、次の操作を行ってください。
  – マルチセレクターを▲（DISP）側に倒す。
  – ズーム以外の操作をする。ただし、表示は5秒間のみです。
- マルチセレクターを▲（DISP）側に長く倒すと、液晶画面のバックライトが明るくなります。もう一度▲(DISP)側に長く倒すと、元の明るさに戻ります。
- 明るい屋外では、バックライトを明るくすると見やすくなります。ただし、バッテリーの消費は早くなります。
- テレビとつないでいるときは、液晶画面には何も表示されません。

撮影時の便利な機能

W/T ズームする

ズームレバーをT側にスライドさせるとズームし、W側にスライドさせると戻ります。
MENUボタンを押して、(設定)から(撮影設定)→[デジタルズーム]を選ぶことで、デジタルズームを使うことができます。ズームの倍率が5倍を超えると、本機はデジタルズームを行います。

セルフタイマーを使う

マルチセレクターを▼( )側に倒す。

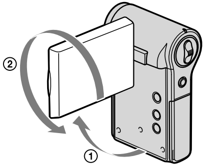
- ▼( )側に繰り返し倒して設定を変えられます。



(切): セルフタイマー解除。
(10秒): セルフタイマーを10秒後に設定。自分も写りたいときに使用します。
(2秒): セルフタイマーを2秒後に設定。(静止画)ボタン/(動画)ボタンを押したときのブレを防ぐことができるため、手ブレが起こりにくくなります。

(静止画)ボタン/(動画)ボタンを押すと、カウントダウンタイマーが表示され「ピッピッピッ」と操作音が鳴り、撮影が開始されます。

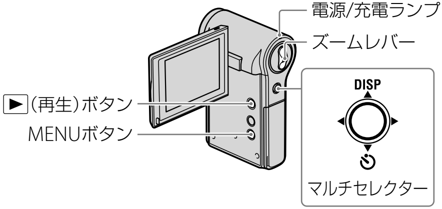
自分撮り(対面撮影)をする



液晶画面を90°まで開き(①)、図のようにレンズ側に270°回す(②)。

- 液晶画面には左右反転で映りますが、実際には左右正しく撮影されます。
- 再生時も、左右が正しい画像が表示されます。

画像を見る



1 液晶画面を開いて、電源を入れる。

- 電源/充電ランプが緑色に点灯します。

2 ▶(再生)ボタンを押して、再生モードにする。

- 一覧表示画面が表示されます。

3 マルチセレクターの▲/▼/◀/▶で見たい画像を選ぶ。

静止画のとき：

マルチセレクターを押す。

- 静止画が表示されます。



動画のとき：

マルチセレクターを押して再生/一時停止する。

▶で早送り、◀で早戻しをする。(通常再生に戻るにはマルチセレクターを押す。)

▼で音量調節画面を表示し、◀/▶で音量を調節する。

- 動きの速いスポーツなどを撮影した場合、滑らかに再生できないことがあります。
- 最初の動画の再生が終わると、次の動画が自動的に再生されます。最後の動画の再生が終わると、動画の再生は終了します。

再生ズーム（拡大して見るときは）

静止画を再生中にズームレバーをT側にスライドさせるとズームする。
W側にスライドさせると戻る。
▲/▼/◀/▶でズーム位置を変更する。
ズームを中止するには、マルチセレクターを押す。

一覧表示画面に戻る

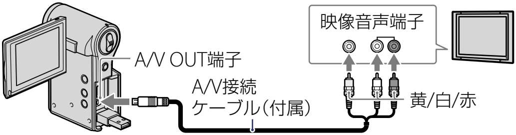
静止画再生中または動画停止中にズームレバーを（インデックス）側にスライドさせ、一覧表示画面に切り換える。

画像を削除する

不要な画像を選択して削除する。
メニューから削除します（28ページ）。

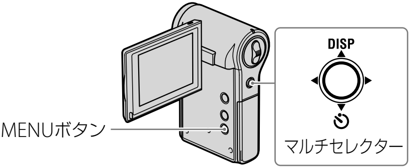
テレビで見る

本機とテレビをA/V接続ケーブル（付属）で接続する。



- ハイビジョン画質（HD）で見るには、HDMIケーブル（別売）が必要です。
- テレビの取扱説明書も合わせてご覧ください。

メニューを使う



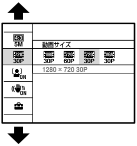
---

1 MENUボタンを押し、メニューを表示する。

- メニューを表示できるのは、撮影・再生モード時のみです。
- モードの違いにより表示される項目が異なります。

---

2 マルチセレクターの▲/▼で、設定するメニュー項目を選ぶ。



---

3 ▲/▼で設定項目を選び、マルチセレクターを押す。

---

4 MENUボタンを押し、メニューを消す。

メニュー項目一覧

本機の状態（撮影時/再生時）によって、設定できるメニュー項目は異なります。
本機の画面には設定できる項目のみが表示されます。

撮影時に表示されるメニュー

静止画サイズ	動画サイズ
手ブレ補正	顔検出
設定	

再生時に表示されるメニュー

（削除）	（スライドショー）
（プロテクト）	（回転）
（設定）	

パソコンを使う

モバイルHDスナップカメラで撮影した画像をよりいっそうご活用いただくために、CD-ROM（付属）には「PMB」などが収録されています。

パソコンの推奨環境（Windows）

付属ソフトウェア「PMB」「PMB Portable」を使ったり、USB接続で画像を取り込むには下記の推奨環境が必要です。

OS（工場出荷時にインストールされていること）	Microsoft Windows XP* SP3/Windows Vista SP2/Windows 7
その他	**CPU：**Intel Pentium III 800 MHz以上（HD動画再生・編集時は、Intel Core Duo 1.66 GHz以上、Intel Core 2 Duo 1.20 GHz以上） **メモリー：**512 MB以上（HD動画再生・編集時は、1 GB以上） **ハードディスク：**インストール時に必要な容量：約500 MB **ディスプレイ：**1024 × 768ドット以上

* 64bit版は除きます。ディスク作成機能のご使用には、Windows Image Mastering API（IMAPI）Ver.2.0 以上が必要です。

パソコンの推奨環境（Macintosh）

付属ソフトウェア「PMB Portable」を使ったり、USB接続で画像を取り込むには下記の推奨環境が必要です。

OS（工場出荷時にインストールされていること）	**USB接続：**Mac OS X（v10.3 ～ v10.6） **PMB Portable：**Mac OS X（v10.4 ～ v10.6）

ご注意

- 上記のOSでもアップグレードされた場合やマルチブート環境の場合は、動作保証いたしません。
- 1台のパソコンで2台以上のUSB機器を接続している場合、同時に使用するUSB機器によっては、本機が動作しないことがあります。

- Hi-Speed USB（USB2.0準拠）のため、対応のUSBインターフェースに接続すると、高速な転送（high-speed転送）が行えます。
- パソコンがサスペンド・レジューム機能、またはスリープ機能から復帰しても、通信状態が復帰できないことがあります。

MPEG-4 AVC/H.264方式で記録した画像の再生について

MPEG-4 AVC/H.264方式で記録された画像をパソコンで再生・編集するには、MPEG-4 AVC/H.264と互換性のあるソフトウェアか「PMB」をインストールする必要があります。

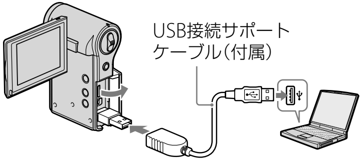
- 動作保証しているパソコンでも、コマ落ちなどで滑らかに再生できないことがあります。
- 転送される画像自体は影響を受けません。
- ノートパソコンの持つ省電力機能のために、通常の操作ができなくなることがあります。ノートパソコンを使用する場合は、ACアダプターを接続してください。

ご注意

- 上記の推奨環境を満たしているパソコンでも、動作は保証しません。例えば、同時に稼動しているアプリケーションソフトやバックグラウンドで実行されているアプリケーションがあると、機能が制限されることがあります。

本機とパソコンを接続する

図のようにつなぎます。



「PMB」を使うと、パソコンに簡単に画像を取り込むことができます。「PMB」の機能については、「PMBヘルプ」をご覧ください。

画像をパソコンに取り込む(Windows)

「PMB」を使わずに画像をパソコンに取り込む

本機とパソコンをUSB接続すると、パソコンで自動再生ウィザードが起動するので、[フォルダを開いてファイルを表示] → [OK] → [DCIM]または[MP_ROOT]をクリックして、取り込みたい画像を選び、コピーする。

画像をパソコンに取り込む(Macintosh)

1 まず、本機とMacintoshを接続する。[デスクトップ画面上の新しく認識されたアイコン] → [DCIM]または[MP_ROOT] → [取り込みたい画像の入ったフォルダ]の順にダブルクリックする。

2 画像ファイルをハードディスクアイコンにドラッグ＆ドロップする。

ハードディスクに画像ファイルがコピーされる。

3 [ハードディスクアイコン] → [画像ファイル]の順にダブルクリックする。

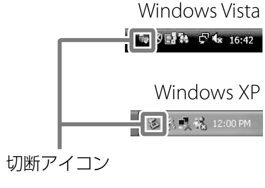
画像が表示される。

パソコンとの接続を切断する

以下の操作を行いたいときは、1から3の手順をあらかじめ行ってください。

- メモリーカードを取り出す。
- 内蔵メモリーからのコピーを終了して、メモリーカードを本機に入れる。
- 本機の電源を切る。

1 タスクトレイの切断アイコンをダブルクリックする。



2 (USB大容量記憶装置デバイス) → [停止]をクリックする。

3 取りはずすドライブを確認して、[OK]をクリックする。

ご注意

- Macintoshをお使いのときは、メモリーカードまたはドライブのアイコンをゴミ箱にドラッグ＆ドロップしてください。Macintoshとの接続が切断されます。

画像をネットワークサービスにアップロードする

本機にはアプリケーション「PMB Portable」が内蔵されています。
「PMB Portable」をご利用になると、次のことができます。

- 画像をブログなどのネットワークサービスへ簡単にアップロードできます。
- 外出先などでも、インターネット接続されたパソコンからアップロードできます。
- 頻繁に使用するネットワークサービス（ブログなど）を登録できます。

詳しい使い方については、「PMB Portable」のヘルプをご覧ください。

「PMB Portable」を起動する（Windows）

初めてご利用になる場合には、言語設定が必要です。下記のとおり設定を行ってください。一度、言語設定を行うと、次回から手順3 ～ 5は不要になります。

1 本機とパソコンをUSB接続する。

本機とパソコンの接続が終わると、自動再生ウィザードが起動する。
必要のないドライブは［×］で終了してください。

- 自動再生ウィザード画面が表示されないときは、［コンピュータ］（Windows XPでは［マイコンピュータ］）→ ［PMBPORTABLE］をクリックして、「PMBP_Win.exe」をダブルクリックする。

2 「PMB Portable」をクリックする。（Windows XPでは［PMB Portable］ → ［OK］）

- 自動再生ウィザード内に［PMB Portable］が表示されない場合は、［コンピュータ］ → ［PMBPORTABLE］をクリックして、「PMBP_Win.exe」をダブルクリックする。

「言語の選択」画面が表示される。

3 [日本語]を選び、[OK]をクリックする。

地域選択画面が表示される。

4 [エリア]と[国/地域]を選び、[OK]をクリックする。

使用許諾画面が表示される。

5 内容をよく読み、[同意する]をクリックする。

「PMB Portable」が起動する。

「PMB Portable」を起動する(Macintosh)

1 本機とパソコンをUSB接続する。

本機とパソコンの接続が終わると、デスクトップ上に[PMBPORTABLE]が表示される。
必要のないドライブは[×]で終了してください。

2 [PMBPORTABLE]フォルダの中の[PMBP_Mac]をクリックする。

3 [エリア]と[国/地域]を選び、[OK]をクリックする。

使用許諾画面が表示される。

4 内容をよく読み、[同意する]をクリックする。

「PMB Portable」が起動する。

ご注意

- 本体設定の[LUN設定]を[マルチ]に設定してください。
- 「PMB Portable」使用時は必ず、ネットワーク接続してください。
- 当製品を含め、インターネット経由で画像をアップロードするとき、サービスプロバイダーによっては利用しているパソコンにキャッシュが残る場合があります。

- 「PMB Portable」に不具合が起きたり、誤って削除してしまった場合、PMB Portableインストーラーをウェブからダウンロードして修復することができます。

「PMB Portable」についてのご注意

「PMB Portable」はいくつかのウェブサイトのURLを、ソニーが管理するサーバー（以下、ソニーサーバー）からダウンロードすることができます。

「PMB Portable」を使用してこれらを含むウェブサイトが提供する画像アップロードサービス等（以下、サービス）をご利用いただくにあたり、以下をご承諾願います。

- ウェブサイトによっては、サービス利用に際してお客様による登録手続や利用料等の費用負担が必要となる場合があります。ウェブサイトが定める規約に従って、サービスをご利用ください。
- ウェブサイトの運営者の都合等により、サービスの中止や変更等があり得ますが、これらの場合を含め、サービスのご利用に関連してお客様と第三者との間に生じたトラブルや、お客様に発生した損害に関し、ソニーは一切責任を負いません。
- ウェブサイトへはソニーサーバーからリダイレクトされます。サーバーメンテナンスなどの事情により、ウェブサイトへアクセスできない場合があります。
- ソニーサーバーの運用を終了する場合は、ソニーのウェブサイトなどで事前にご案内いたします。
- ソニーサーバーからリダイレクトされる先のURL等を記録し、今後のソニー製品およびサービスの向上に役立たせていただく場合があります。ただし、個人情報は記録いたしません。

ソフトウェアを使う

「PMB（Picture Motion Browser）」をインストールする

1 パソコンの電源を入れた状態で、CD-ROM（付属）をCD-ROMドライブに入れる。

インストール画面が表示される。

- インストール画面が表示されないときは、[コンピュータ]（Windows XPでは[マイコンピュータ]）→ （SONYPMB）→ [Install.exe]の順にダブルクリックする。
- 自動再生画面が表示される場合がありますが、「Install.exe.の実行」を選択し、画面の指示に従ってインストールしてください。

2 [インストール]をクリックする。

「言語の選択」画面が表示される。

3 [日本語]を選び、[次へ]をクリックする。

使用許諾画面が表示される。

4 使用許諾契約の内容をよく読み、同意する場合には○を◉に変え、[次へ]をクリックする。

5 以降、画面の指示に従ってインストールを進める。

- インストールするには途中で本機とパソコンを接続する（31ページ）。
- パソコンの再起動を求める画面が表示された場合は、画面の指示に従って再起動してください。
- 使用環境によって、DirectXが引き続きインストールされることがあります。

6 インストール後、パソコンからCD-ROMを取り出す。

7 ソフトウェアを起動する。

「PMB」を起動するには、デスクトップ上の (PMB)をクリックする。
詳しいご利用方法については、(PMBヘルプ)をクリックする。
「PMB」をスタートメニューから起動するときは、[スタート] → [すべてのプログラム] → (PMB)の順にクリックします。

ご注意

- パソコンの管理者権限でログオンしてください。
- 初回起動時にお知らせ通信機能の確認画面が表示されます。[実行開始]を選択してください。

「PMB」について

- 本機で撮影した画像をパソコンに取り込み、表示できます。本機とパソコンをUSB接続し、[取り込み開始]をクリックしてください。
- 画像に日付を挿入して保存/印刷できます。
- パソコンにある画像を、撮影日ごとにカレンダー上に整理して、閲覧できます。
- 静止画の補正、撮影日時の変更ができます。
- 書き込み型CDドライブまたはDVDドライブでデータディスクを作成できます。
- 画像をウェブ上のさまざまなネットワークサービスにアップロードすることができます(インターネット接続環境が必要です)。
- 詳しいご利用方法については、「PMBヘルプ」をご覧ください。

「bloggieハンドブック」を見る

「bloggieハンドブック」は、CD-ROM（付属）に収録されています。さらに詳しい説明を知りたいときに、ご覧ください。

- 「bloggieハンドブック」を見るには、Adobe Reader が必要です。インターネットから無償でダウンロードできます。
  http://www.adobe.co.jp

Windowsをお使いの場合

1 **パソコンの電源を入れ、CD-ROM（付属）をCD-ROMドライブに入れる。**

2 **[bloggieハンドブック]をクリックする。**

3 **デスクトップ上のショートカットから起動する。**

Macintoshをお使いの場合

1 **パソコンの電源を入れ、CD-ROM（付属）をCD-ROMドライブに入れる。**

2 **[Handbook] - [JP]の順に選び、[JP]フォルダ内の"Handbook.pdf"をパソコンにコピーする。**

3 **コピーが完了したら、"Handbook.pdf"をダブルクリックする。**

使用上のご注意

使用/保管してはいけない場所

- 異常に高温、低温、または多湿になる場所
  炎天下や夏場の窓を閉め切った自動車内は特に高温になり、放置すると変形したり、故障したりすることがあります。
- 直射日光の当たる場所、熱器具の近く
  変色したり、変形したり、故障したりすることがあります。
- 激しい振動のある場所
- 強力な磁気のある場所
- 砂地、砂浜などの砂ぼこりの多い場所
  海辺や砂地、あるいは砂ぼこりが起こる場所などでは、砂がかからないようにしてください。故障の原因になるばかりか、修理できなくなることもあります。

持ち運びについて

ズボンやスカートの後ろポケットに本機を入れたまま、椅子などに座らないでください。故障や破損の原因になります。

お手入れについて

液晶画面をきれいにする

液晶画面に指紋やゴミが付いて汚れたときは、液晶クリーニングキット(別売)を使ってきれいにすることをおすすめします。

レンズをきれいにする

レンズに指紋やゴミが付いて汚れたときは、柔らかい布などを使ってきれいにすることをおすすめします。

表面をきれいにする

水やぬるま湯を少し含ませた柔らかい布で軽く拭いたあと、からぶきします。本機の表面が変質したり塗装がはげたりすることがあるので、以下はご使用にならないでください。

- シンナー、ベンジン、アルコール、化学ぞうきん、虫除け、日焼け止め、殺虫剤のような化学薬品類
- 上記が手についたまま本機を扱うこと
- ゴムやビニール製品との長時間の接触

動作温度にご注意ください

本機の動作温度は約0 ～ 40℃です。動作温度範囲を超える極端に寒い場所や暑い場所での撮影はおすすめできません。

結露について

結露とは、本機を寒い場所から急に暖かい場所へ持ち込んだときなどに、本体内に水滴が付くことで、故障の原因になります。

結露が起きたときは

電源を入れずに、結露がなくなるまで(約1時間)放置してください。

メモリーカードを廃棄/譲渡するときのご注意

本機やパソコンの機能による「フォーマット」や「削除」では、メモリーカード内のデータは完全には消去されないことがあります。メモリーカードを譲渡するときは、パソコンのデータ消去専用ソフトなどを使ってデータを完全に消去することをおすすめします。また、メモリーカードを廃棄するときは、メモリーカード本体を物理的に破壊することをおすすめします。

バッテリーパックについて

- 取り扱いには注意してください。叩いたり、落としたりといった物理的な衝撃を与えたり、分解したり変形させたりしないでください。
- 変形または破損しているバッテリーパックは使用しないでください。

内蔵の充電式バックアップ電池について

本機は日時や各種の設定を電源の入/切と関係なく保持するために、充電式電池を内蔵しています。充電式電池は本機を使っている限り常に充電されていますが、使う時間が短いと徐々に放電し、1週間近くまったく使わないと完全に放電してしまいます。充電してから使ってください。

ただし、充電式電池が充電されていない場合でも、日時を記録しないのであれば本機を使えます。

充電方法

充電されたバッテリーを取り付け、電源を切って24時間以上放置する。

安全のために

2ページもあわせてお読みください。

⚠警告　火災　感電

下記の注意事項を守らないと、**火災**、**大けが**や**死亡**にいたる危害が発生することがあります。

分解や改造をしない

分解禁止

火災や感電の原因となります。内部点検や修理はソニーの相談窓口にご依頼ください。

内部に水や異物（金属類や燃えやすい物など）を入れない

禁止

火災、感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電池を取り出してください。ACアダプターやバッテリーチャージャーなどもコンセントから抜いて、ソニーの相談窓口にご相談ください。

運転中に使用しない

禁止

自動車、オートバイなどの運転をしながら、撮影、再生をしたり、液晶画面を見ることは絶対おやめください。交通事故の原因となります。

撮影時は周囲の状況に注意をはらう

禁止

周囲の状況を把握しないまま、撮影を行わないでください。事故やけがなどの原因となります。

指定以外の電池、ACアダプター、バッテリーチャージャーを使わない

禁止

火災やけがの原因となることがあります。

機器本体や付属品、メモリーカードは乳幼児の手の届く場所に置かない

禁止

電池などの付属品や、"メモリースティック"などを飲み込む恐れがあります。乳幼児の手の届かない場所に置き、お子様がさわらぬようご注意ください。
万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

電池やショルダーベルト、ストラップを正しく取り付ける

指示

正しく取り付けないと、落下によりけがの原因となることがあります。
また、ベルトやストラップに傷がないか使用前に確認してください。

電源コードを傷つけない

禁止

熱器具に近づけたり、加熱したり、加工したりすると火災や感電の原因となります。また、電源コードを抜くときは、コードに損傷を与えないように必ずプラグを持って抜いてください。

可燃性/爆発性ガスのある場所でフラッシュを使用しない

禁止

つづき

⚠警告 火災 感電

下記の注意事項を守らないと、**火災、大けがや死亡**にいたる危害が発生することがあります。

フラッシュ、AFイルミネーターなどの撮影補助光を至近距離で人に向けない

禁止

- 至近距離で使用すると視力障害を起こす可能性があります。特に乳幼児を撮影するときは、1m以上はなれてください。
- 運転者に向かって使用すると、目がくらみ、事故を起こす原因となります。

⚠注意 火災 感電

下記の注意事項を守らないと、**けが**や**財産に損害**を与えることがあります。

水滴のかかる場所など湿気の多い場所やほこり、油煙、湯気の多い場所では使わない

禁止

火災や感電の原因になることがあります。

ぬれた手で使用しない

ぬれ手禁止

感電の原因になることがあります。

不安定な場所に置かない

禁止

ぐらついた台の上や傾いた所に置いたり、不安定な状態で三脚を設置すると、製品が落ちたり倒れたりして、けがの原因となることがあります。

コード類は正しく配置する

指示

電源コードやパソコン接続ケーブル、A/V接続ケーブルなどは、足に引っ掛けると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあるため、充分注意して接続・配置してください。

⚠注意 火災 感電

下記の注意事項を守らないと、**けが**や**財産に損害**を与えることがあります。

通電中のACアダプター、バッテリーチャージャー、充電中の電池や製品に長時間ふれない

禁止

長時間皮膚が触れたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

使用中は機器を布で覆ったりしない

禁止

熱がこもってケースが変形したり、火災、感電の原因となることがあります。

長期間使用しないときは、電源をはずす

プラグをコンセントから抜く

長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントからはずしたり、電池を本体からはずして保管してください。火災の原因となることがあります。

フラッシュの発光部を手でさわらない

禁止

フラッシュ発光部を手で覆ったまま発光しないでください。発光後も発光部に手を触れないでください。やけどの原因となります。

レンズや液晶画面に衝撃を与えない

禁止

レンズや液晶画面はガラス製のため、強い衝撃を与えると割れて、けがの原因となることがあります。

電池や付属品、メモリーカード、アクセサリーなどを取りはずすときは、手をそえる

指示

電池や"メモリースティック"などが飛び出すことがあり、けがの原因となることがあります。

⚠危険 電池についての安全上のご注意とお願い

漏液、発熱、発火、破裂、誤飲による大けがや**やけど、火災など**を避けるため、下記の注意事項をよくお読みください。

⚠危険

禁止

- 乾電池型充電式電池・バッテリーパックは指定されたバッテリーチャージャー以外で充電しない。
- 電池を分解しない、火の中へ入れない、電子レンジやオーブンで加熱しない。
- 電池を火のそばや炎天下、高温になった車の中などに放置しない。このような場所で充電しない。
- 電池をコインやヘアーピンなどの金属類と一緒に携帯、保管しない。
- 電池を水・海水・牛乳・清涼飲料水・石鹸水などの液体でぬらさない。ぬれた電池を充電したり、使用したりしない。

⚠警告

禁止

- 電池をハンマーなどでたたいたり、踏みつけたり、落下させたりするなどの衝撃や力を与えない。
- バッテリーパックが変形・破損した場合は使用しない。
- アルカリ電池/ニッケルマンガン電池は充電しない。
- 外装シールをはがしたり、傷つけたりしない。外装シールの一部または、すべてをはがしてある電池や破れのある電池は絶対に使用しない。

⚠注意

指示

- 電池は、+、−を確かめ、正しく入れる。

禁止

- 電池を使い切ったときや、長期間使用しない場合は機器から取り出しておく。

お願い

リチウムイオン電池はリサイクルできます。不要になったリチウムイオン電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼ってリサイクル協力店へお持ちください。

Li-ion
リチウムイオン電池

充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については
一般社団法人JBRCホームページ
http://www.jbrc.net/hp/contents/index.html を参照してください。

保証書とアフターサービス

記録内容の補償はできません

万一、カメラや記録メディアなどの不具合などにより記録や再生されなかった場合、記録内容の補償については、ご容赦ください。

保証書は国内に限られています

このカメラは国内仕様です。外国で万一、事故、不具合が生じた場合の現地でのアフターサービスおよびその費用については、ご容赦ください。

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめの上、大切に保存してください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

"故障かな?と思ったら"の項を参考にして故障かどうかお調べください。それでも具合の悪いときはソニーの相談窓口にご相談ください(裏表紙)。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の交換について

この商品は修理の際、交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品は回収させていただきます。

部品の保有期間について

当社はカメラの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後5年間保有しています。

修理をお受けになる前に

内蔵メモリーのバックアップをお取りください。修理によってデータが消去または変更された場合、記録内容の保障についてはご容赦ください。

主な仕様

本体

[システム]

撮像素子： 7.13 mm（1/2.5型）CMOSセンサー

総画素数： 約504万画素

カメラ有効画素数：
静止画時有効画素数：約504万画素
動画時有効画素数（[1920 × 1080 30P]）：約200万画素

レンズ： F3.3
f=6.3 ～ 31.5 mm
35mmカメラ換算では
動画撮影時（16：9）：
f=41 ～ 205 mm
静止画撮影時（4：3）：
f=38 ～ 190 mm

露出制御： 自動

記録方式： 静止画：JPEG（DCF Ver2.0、Exif Ver2.21、MPF Baseline）準拠
動画：MPEG-4 AVC/H.264（MP4）
音声：MPEG AAC 2ch

記録メディア：
内蔵メモリー 約26 MB、
"メモリースティック PRO デュオ"、
SDメモリーカード、
SDHCメモリーカード
（Class 4、6、10）

[入出力端子]

A/V OUT端子：
SD/HDコンポーネント、映像出力、音声出力

HDMI OUT端子：
HDMI ミニコネクタ

USB端子： type A（内蔵）、Hi-Speed USB（USB 2.0準拠）

[液晶画面]

液晶パネル：6 cm（2.5型）TFT駆動

総ドット数：230 400（960×240）ドット

[電源・その他]

電源： リチャージャブルバッテリーパックNP-BK1、3.6 V

消費電力： 1.9 W（動画サイズが[1280 × 720 30P]のとき）

動作温度： 0 ～ 40 ℃

保存温度： －20 ～ +60 ℃

外形寸法： 39.0 × 101.4 × 67.1 mm（幅×高さ×奥行き、突起部を除く）

本体質量： 約196 g（リチャージャブルバッテリーパックNP-BK1、メモリーカード含む）

マイクロホン：モノラル

スピーカー：モノラル

リチャージャブルバッテリーパックNP-BK1

使用電池： リチウムイオン蓄電池

最大電圧： DC 4.2 V

公称電圧： DC 3.6 V

容量： 3.4 Wh (970 mAh)

本機や付属品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

商標について

- "bloggie"はソニー株式会社の商標です。
- "Memory Stick"、"メモリースティック"、、"Memory Stick PRO"、"メモリースティック PRO"、MEMORY STICK PRO、"Memory Stick Duo"、"メモリースティックデュオ"、MEMORY STICK DUO、"Memory Stick PRO Duo"、"メモリースティックPRO デュオ"、MEMORY STICK PRO DUO、"Memory Stick PRO-HG Duo"、"メモリースティックPRO-HGデュオ"、MEMORY STICK PRO-HG DUO、"メモリースティックマイクロ"、"MagicGate"、"マジックゲート"およびMAGICGATEはソニー株式会社の商標です。
- Microsoft、Windows、DirectX、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Macintosh、Mac OS、iMac、iBook、PowerBook、Power Mac、eMacはApple Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
- Intel、PentiumはIntel Corporationの登録商標または商標です。
- HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。
- Adobe、Reader は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
- SDHC、SDXCロゴはSD-3C,LLCの商標です。
- MultimediaCardは、MultiMediaCard Associationの商標です。

その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中には™、®マークは明記していません。

索引

■ 困ったときは（サポートのご案内）

ホームページで調べる

SUPPORT

bloggie（ブロギー）の最新サポート情報
（製品に関するQ&A、パソコンとの接続方法など）
http://www.sony.co.jp/bloggie/support/

bloggie（ブロギー）ホームページ
http://www.sony.jp/bloggie
bloggie（ブロギー）の最新情報、撮影テクニック、アクセサリーなどに関する情報を掲載しています。

“メモリースティック”対応表
使用可能な“メモリースティック”を確認することができます。
http://www.sony.co.jp/mstaiou

付属ソフトウェア（PMB）のサポート情報
http://www.sony.co.jp/support-disoft/

電話で問い合わせる（ソニーの相談窓口）

TEL

●使い方相談窓口
フリーダイヤル……………… 0120-333-020
携帯・PHS・一部のIP電話……………… 0466-31-2511
最初のガイダンスが流れている間に下記番号+「#」を押してください。
本機や付属品：「405」
付属ソフトウェア「PMB」：「404」
受付時間：月～金 9:00 ～ 18:00　土・日・祝日 9:00 ～ 17:00

REPAIR

●修理相談窓口
フリーダイヤル……………… 0120-222-330
携帯・PHS・一部のIP電話……………… 0466-31-2531
最初のガイダンスが流れている間に「400」＋「#」を押してください。
受付時間：月～金 9:00 ～ 20:00　土・日・祝日 9:00 ～ 17:00
ホームページ　http://www.sony.co.jp/di-repair/
FAX（共通）：0120-333-389

■カスタマー登録のご案内

bloggie カスタマー登録

カスタマー登録していただくと、安心・便利な各種サポートが受けられます。
詳しくは、WEBサイトをご覧ください。
http://www.sony.co.jp/di-usbregi/

カスタマー登録の特典については下記のURLをご覧ください。
http://www.sony.co.jp/di-tokuten/

ソニー株式会社　〒108-0075　東京都港区港南1-7-1
http://www.sony.co.jp/

この説明書は古紙 70%以上の再生紙と VOC（揮発性有機化合物）ゼロ植物油型インキを使用しています。

Printed in China

4172849030